上海支部例会総会報告

（2018年1月14日実施）

今年の上海支部新年会は、日曜日のランチタイムに上海市内のプラタナス並木が昔の雰囲気を偲ばせる旧フランス疎開にある BISTRO　SOLA にて１３名が集まりました。



昨年１１月に開催した総会の際は日本語学科の彭飞教授が日本から来られるということで、その影響力は絶大、教え子卒業生達が上海だけでなく南はアモイからも駆けつけ、一気に上海支部登録メンバーが１０名ほど増えました。その際に新メンバーとなられた８２年英米入学の小寺さんと１１年日本語学科入学の曹沪雪さんが今回続けて参加され、ゆっくりとお話を伺うことができました。

また、７８年中国語入学の後藤さんのご息女がご結婚されたという年の始めにふさわしいおめでたい報告があり、中国でいう「喜糖（シータン）」が配られました。上海支部メンバーにも結婚を考えている若者が数名いるので、後藤さんの福にあやかって、今年のうちにまたおめでたい報告を聞けることを楽しみにしたいと思います。



